

平成26年度新宿区NPO活動資金助成

第10回 新宿子ども映画祭

後藤俊夫監督特集  
～自然と動物～

8月22日(金)

<入れ替えなし>

～午前～

- 10:00～ 「マタギ」(文部省選定)上映  
後藤俊夫監督の講演
- 12:20～ 「唐がらしのまち」上映  
(第10回子どもシネマスクール作品・新宿が舞台)

～午後～

- 13:15～ 「こむぎいろの天使～雀と少年」  
(文部省特選)上映  
後藤俊夫監督と参加者の対話、交流

8月23日(土)

<入れ替えなし>

～午前～

- 10:00～ 「マタギ」(文部省選定)上映  
後藤俊夫監督の講演
- 12:20～ 「唐がらしのまち」上映  
(第10回子どもシネマスクール作品・新宿が舞台)

～午後～

- 13:15～ 「こむぎいろの天使～すがれ追い」  
上映  
後藤俊夫監督と参加者の対話、交流

【日時】

2014年8月22日(金)・8月23日(土)

いずれも午前10時～午後3時30分

【費用】

小・中学生：無料 / 大人：1,000円

【対象】

小学生、中学生、保護者、一般 150名(先着順)

【会場】

新宿区立戸塚地域センター  
7階多目的ホール(詳細裏面)

【申込み方法】

お名前・ご連絡先・日時及び人数を記入の上  
FAX(042-344-3399)にてお願いします。  
当日会場でも受け付けます。但し先着順の為、満員の際は  
入場できない場合もあります、ご了承ください。



NPO法人  
日本映画映像文化振興センター  
http://www.eibunsin.com/

受付：平日9:00～17:00  
TEL.03-3200-2118 FAX.042-344-3399

後藤俊夫監督は、新宿区の友好提携都市である長野県伊那市の出身であり、現在も伊那市ふるさと大使を務め、伊那を拠点に活動しています。上映作品の「こむぎいろの天使～すがれ追い」は伊那市後援作品です。伊那市の美しい風景が、区民の皆様には姉妹都市への身近さをより感じさせてくれるでしょう

## ～後藤俊夫監督プロフィール～



1938年長野県生まれ。62年新世紀映画(株)に入社。山本薩夫監督に師事し「戦争と人間」「華麗なる一族」「金環蝕」「不毛地帯」「あゝ野麦峠」などの助監督をつとめる。

76年「こむぎいろの天使～雀と少年」で監督デビュー。同作品で国際児童年フランス映画祭スポーツ大臣賞を受賞。その後、活動拠点をふるさとである信州伊那谷(飯島町)に置き、動物と人間のふれあいをテーマにした作品や、時に美しく時に厳しい自然をテーマに「生きる」ということを人間に問いかける作品を多く手がけている。82年製作の「マタギ」で芸術選奨新人賞、ベルリン映画祭ユニセフ監督賞を受賞。07年、大鹿歌舞伎に代表される信州伊那谷各地に伝わる農村歌舞伎をテーマに『Beauty-うつくしいもの』を製作。ふるさと伊那谷の美しい風景や、農村歌舞伎の保存・伝承に情熱をかける人々の魂の美しさを日本全国に発信した。

## 上映作品:解説

### マタギ (103分) 1982年 青銅プロダクション



監督・原作:後藤俊夫/脚本:後藤俊夫・大和屋竺/撮影:山崎堯也/音楽:羽田健太郎 他  
出演:西村晃 安保吉人 林優枝 山田吾一 伴淳三郎 伊沢一郎 稲葉義男 桑山正一 他

関口平蔵は古来からの慣習を守る一徹な老マタギだ。彼は、自分の顔に大きな傷を負わせた因縁のライバル巨大ワタリグマを必ず自分でしとめると執念を燃やしていた。しかし、村の人々は誰もそんな熊などいるわけがないと、平蔵を信じなかった。また、かつて凄腕マタギだった平蔵も、視力が弱まり射撃の腕も落ちていた。そんなある日、相棒の老マタギ犬が死んでしまう。そこで孫の太郎と共に、ダメ犬の烙印を押されたチビ犬をマタギ犬に育てあげる決心をする。そして、村の女性が襲われる事件が起こり、平蔵はいいよいよマタギ人生にピリオドを打つ決意をし、チビ太と、どうしてもついて行くと行ってきかない太郎と共に「アイツ」との最終決戦のため山奥に入っていきのだった。

監督:後藤俊夫/脚本:長坂秀佳・後藤俊夫/撮影:山本駿/美術:永沼宗夫/音楽:小川よしあき 他  
出演:松田洋治 中越司 福井美幸 下川辰平 采野圭子 入江洋佑 中原早苗 鈴木瑞穂 他

小学生のサブ(松田洋治)と健一(中越司)と一緒に遊びに行った先で空気銃で撃たれた2羽の雀が落ちていくのを見た。そして、屋根の上に親を亡くした5羽の小雀が残されていた。サブがヒナを持ち帰り育てることになるが、次々と死んでいってしまう…。残る2羽のスズメに、ムサシとコジローと名付け世話をする。しかしコジローは巣を襲ったヘビに飲まれてしまう。サブはムサシを巣から出して面倒をみ、学校にも連れて行って授業中にこっそりと餌をやる。教室の中に飛び出したムサシに驚く同級生たちだったが、サブが餌の容器を叩くと戻ってきて餌を食べる様子を羨ましが。だがサブの家族は、ムサシを自然に帰すべきだと言う。とうとうサブはムサシを山に放し、ムサシの鳴き声を聞きながら家へ戻った…。

### こむぎいろの天使～雀と少年 (75分) 1978年 青銅プロダクション



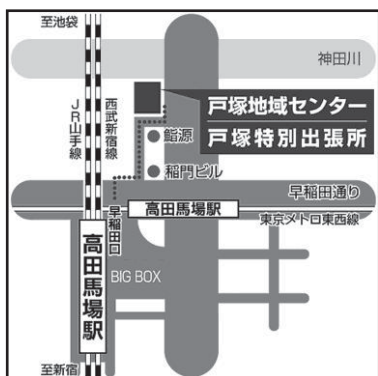
### こむぎいろの天使～すがれ追い (95分) 1999年「こむぎいろの天使」製作委員会



監督・原作:後藤俊夫/脚本:後藤俊夫・加藤盟/撮影:山崎堯也/音楽:大島ミチル 他  
出演:松澤邦典 吉瀬丈二 宮城カレン 林大地 田村高廣 常田富士男 浜田光夫 石濱朗 他

5年生の健一はぜんそく療養のため、東京から伊那谷へとやってきた。新しい小学校で、クラスメートの元気者のサブやマサル、ブラジル生まれの少女カレンらと出会う。ある日、すがれ追い(蜂追い)名人としてその名を知られたカレンの祖父・熊太郎が途中で見失ってしまったすがれを見つけたサブたちは、その後を追いかけて、まんまと巣を手に入れる。採りたての蜂の子を食べるサブたちに、初めての健一はどうしても食べることができない。そんなある日、健一は捨てられた老犬と出会う。カメオと名をつけ、世話をする健一たち。やがてカメオはすっかり元気になり、秋に行われた松茸狩り大会では名人を抜いて優勝、マツタケ犬として名を馳せるまでになる。やがて、思ったよりも早く健康を取り戻した健一に東京へと帰る日がやってくる…。

## 会場案内図



東京都新宿区高田馬場2丁目18番1号

高田馬場駅

JR山手線・西武新宿線「早稲田」から徒歩3分。  
地下鉄東西線「2番出口」から徒歩3分。

監督:坂下正尚/脚本:荒木敏子/撮影監督:伊藤嘉宏/美術:林隆 他  
出演:上月左知子 浅田晴香 石濱 朗 板倉光隆 斎木りえ 服部幸子 他

母親を亡くして、超多忙の父親とたった二人で暮らしている小学5年生の亜美。学校ではじめにあって。そんな時、不登校の子ども達の居場所である『きらきら談話室』を教えられる。かつて唐辛子の産地であった新宿区内藤町。その内藤唐辛子でハンカチを染める会があるという。亜美も参加することに――。

※子どもシネマスクールとは、撮影所時代の映画づくりを伝えたいと、撮影監督の故 高村倉太郎氏と美術監督の故 木村威夫氏の協力のもとスタートし、子ども達がプロと一緒に映画を製作するというものです。本編及び作品詳細は全て当法人HPにてご覧頂けます。

### 第10回子どもシネマスクール作品 唐がらしのまち (40分) 2013年 NPO法人 日本映画映像文化振興センター



「唐がらしのまち」撮影風景

主催



NPO法人  
日本映画映像文化振興センター  
TEL.03-3200-2118 FAX.042-344-3399  
〒163-8691 東京都新宿郵便局164号  
<http://www.eibunsin.com/>